

七夕伝説発祥の地とも言われる大島。その歴史は古く、昔は7月1日から7月7日まで、牽牛神社・織女神社にお籠もりし、河中に棚を結び、タライに水を張って男女の中を占っていたようです。

## 大島七夕祭 ~竹灯籠の幻想的な光~

大島中津宮では、旧暦の7月7日に近い**8月7日**に「七夕祭（**神事**）」が盛大に執り行われます。願いの込められた短冊と「**竹灯籠**」の幻想的な光が中津宮境内を包みます。

7月7日～8月7日の期間は、大島全島が七夕飾りで装飾されます。



例年の七夕祭、大島七夕まつりの様子

## 大島七夕ブース設置 ホテル日航福岡ロビーが宗像一色に！

### 「竹灯籠」

ホテルロビーを飾る竹灯籠は、ホテル日航福岡のスタッフが大島に出向き、地元住民と一緒に制作しました。

### 「短冊奉納」

ホテル日航福岡のお客様が願いをしたためた短冊は、ロビーの笹竹に飾ってもらいます。この短冊は、「大島七夕祭」当日に中津宮に奉納します。

ブース設置期間：7月1日～31日



竹灯籠制作の様子



例年のホテルロビー七夕飾りの様子



海へと続く  
竹灯りは  
島民の想いと  
人と人をつなぐ

宗像大島 七夕まつり



HP